

災害時の食の重要性を考える特別講演会を開催 『一食べて、学んで、考える―災害時における食の役割と災害食の試食』

中村学園・有限会社ジーエヌサービスは、2025年5月23日(金)に「災害時における食の役割と災害食の試食」と題した特別講演会を開催いたします。

本講演会では、2024年の能登半島地震や熊本地震における炊き出し支援の実体験をもとに、災害時における「食」の重要性と課題、そして今後の備えについて、多角的に発信します。また、実際に開発された日本型薬膳レシピの試食、配膳体験も実施いたします。

本学では、災害支援における「食」の現場に学生と教員が積極的に関わっており、今回の講演会はその成果を広く社会に共有する貴重な機会です。報道関係者の皆様におかれましては、ぜひ現地での取材をご検討いただけますようお願い申し上げます。

災害時の食の重要性を考える特別講演会 『一食べて、学んで、考える―災害時における食の役割と災害食の試食』

日時：2025年5月23日(金) 17:00~19:30 (受付開始 16:30)

場所：中村学園大学 7号館 5階(福岡市城南区別府 5-7-1)

参加費：中学生・高校生:500円/学生:1,000円/一般:3,000円
※先着100名

申込方法：右記QRコードより事前申込制

内容：1. 災害時における食の役割

特定非営利活動法人キャンパー 代表理事 飯田芳幸

2. 災害時における日本型薬膳レシピの開発と食品安全マニュアルの紹介

中村学園ジーエヌサービス 代表取締役社長 三成由美(中村学園大学 名誉教授)

3. 能登半島の炊き出しについて

中村学園大学薬膳食育ボランティア部学生

4. 開発した日本型薬膳料理の配膳と試食の体験

調理:中村学園事業部 料理長 緒方義輝、薬膳食育ボランティア部学生

配膳:薬膳食育ボランティア部学生

5. 災害時における事業継続計画(BCP)について ※5/24の部(満席)にて登壇
株式会社ヒライ 代表取締役社長 平井浩一郎



取材申込：5月22日(木)16:00までに、下記問合せ先にお電話またはメールにて、
貴社名・お名前・ご連絡先をご記入のうえ、ご連絡お願いいたします。

本件に関する取材の問合せ先

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 入試広報部広報担当/奥・大野・岩崎・垂水
〒814-0198 福岡市城南区別府 5-7-1
TEL(直通) 092-851-2634 FAX 092-851-2539
Mail: kouhou@nakamura-u.ac.jp URL: <https://www.nakamura-u.ac.jp>